



まつかわくしゅう  
松川学習センター図書室広報

ぽっと<sup>こころ</sup>に<sup>ほん</sup>本の<sup>ひ</sup>灯をともしよう!



# まつぽっと



2021年  
だい第 12 回



## としよしつおすすめの本

### えほん

『みえないこいぬぼっち』(Eガクワ)

ワンダ・ガアグ/作 こみや ゆう/訳 好学社



あるのうかのかたすみに、こいぬのさんきょうだいがすんでいました。さんばんめのこいぬは、とうめいでこれっぽっちもみえないのでぼっちというなまえでした。さんびきはなかよくくらしていましたが、あるひ、おとこのことおんなのこがやってきて、こいぬたちをひきとっていきました。きづかれなかったぼっちは、こっそりあとをおいかけていきます。

### よみもの

『青の読み手』(Y913コモリ)

小森 香折/作 平澤 朋子/絵 偕成社



貧民街に暮らす少年ノアは、探しているロゼ姉の行方と引きかえに、男爵から「修道院にある、一冊の本を盗んでほしい」と依頼を受ける。

それは「青の読み手」と呼ばれる者だけが読める白紙の本だった。ノアはそこに文字があらわれたのを見たせいで、人語を話すネズミ・パルメザンと共に、魔導士たちの争いにまきこまれていく。

### そのた

『大注目!写真とイラストでわかる

大正時代をのぞいてみよう』(B21ダイチ)

『大正時代をのぞいてみよう』編集委員会/編著 汐文社



大正時代は、今から100年ほど前にはじまりました。このころの日本は西洋の文化が入ってきたためくらしが豊かになり、新しいものがたくさん登場しました。この本は、大正時代の様子を写真やイラストでくわしく紹介しています。今と比べてみるのも面白いですよ。

# おはなしかいでよんだほん



## おはなしロケット 【4月のテーマ：あたらしい】

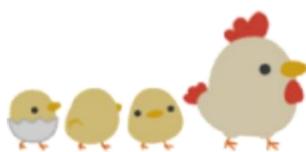
『エルマーのあたらしいともだち』  
(E マツキ) デビッド・マッキー／文・絵  
きむら さとし／訳・題字 BL出版

みんな、エルマーにあたらしいともだちができたんだって。どんなともだちかな？ せがたかいかな、ジャンプはカンガルーくんよりうまいかな……。さあ、みんなであいここう。さいごのページにエルマーのともだちがいるよ。

『まいにちからだはあたらしい!』  
(E ナガノ)

細谷 亮太／文 長野 ヒデ子／絵 童心社  
30にちまえのゆうくと、いまのゆうくん。どこがちがうか、みつけてみよう！  
にんげんのひふは、からだのなかでまいにちつくられて、30にちくらいでおもてにでてきます。あたらしいからだで、あたらしいひをたのしもう。

## おひざにだっこのおはなしかい



『わたしのワンピース』  
(E ニシマ)  
にしまき かやこ／えとぶん  
こぐま社

そらからふってきた、まっしろなきれをつかって、うさぎさんはワンピースをつくりました。ワンピースをきておはなばたけをあるいていると、ふしぎなことがおこります。ことばのリズムがたのしいえほんです。

『びよびよびよちゃん』  
(C)  
すとう あさえ／脚本 前田 マリ／絵  
童心社

ひよこのびよちゃんがあるいています。ママのところに行くようです。がたがた、びちよびちよ、つるつるのみちをすすんだら、しゅるしゅるすべっておりにいきます。びよちゃんはママにあえるのでしょうか？

# としよしつからのおしらせ

## 夏の<sup>なつ</sup>おはなしロケット



## スペシャル!!!

- ★日<sup>ひ</sup>に<sup>にち</sup>ち 7月<sup>がつ</sup>3日<sup>にち</sup> (土<sup>ど</sup>)
- ★時<sup>じ</sup>間<sup>かん</sup> 10時<sup>じ</sup>30分<sup>ぶん</sup>から
- ★場<sup>ば</sup>所<sup>しょ</sup> 松川<sup>まつかわ</sup>学習<sup>がくしゅう</sup>センター
- ★対<sup>たい</sup>象<sup>しょう</sup> 4さい<sup>しよざい</sup>から5小<sup>しょうがくせい</sup>学生
- ★定<sup>てい</sup>員<sup>いん</sup> 10組<sup>くみ</sup> <<先<sup>せん</sup>着<sup>ちゃく</sup>順>>



## テーマ：おおきい ちいさい

・大型<sup>おおがた</sup>絵<sup>え</sup>本<sup>ほん</sup> 「きよだいなきよだいな」 ほか

### 図書室カレンダー

7月

8月

毎月24日は  
ふくしま読書の日



■ は、おやすみです。  
♡ は「ふくよみの日」です。

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31	29	30	31				

おひざにだっこのおはなしかい: 7月1日(木) / 8月5日(木)  
おはなしロケット: 7月3日(土) スペシャル / 8月7日(土)

季節のことは  
これって、  
なに？

# 梅雨入り



立春(毎年2月4日ごろ)から135日目を入梅(梅雨入り)と言い、1か月～2か月ほど雨が**多く**降る季節がやってきます。農家の人にとっては作物の成長に深くかかわるので、雨の時期を知るのは重要なことでした。そのため、江戸時代に入梅は暦の一つに加えられました。暦の上では毎年6月11日ごろですが、地方によって梅雨入りする時期がちがうため、今は気象庁の発表する梅雨入り宣言が目安となっています。梅雨という名前の由来は、梅が熟してくる時期だからと言われています。晴れることを願ってつるすテルテル坊主は、中国から伝わってきた風習です。元々中国では女の子の人形をつるしていましたが、日本では晴れるようにお祈りするのはお坊さんだったため、今の坊主姿になったそうです。

参考にした本／『なごみ歳時記 もっと！暮らしのしむ』(386ナゴミ) 三浦 康子／監修 永岡書店  
『暮らしのしきたり十二か月』(386クラシ) 神宮館編集部／編著 神宮館

## としよしつ 図書室からのおねがい

◆本をかえす日をまもりましょう。次にまっている人がいます。

◆本を大切に[あつか](#)いましょう。ページをやぶいたり、らくがきはしないでください。やぶれても、セロハンテープなどでなおさず、カウンターまでおもちください。

◆雨の日は、本がぬれないように、バックに入れてください。

はじめよう！

# 10ぷんどくしよ

いつでも、どこでも、だれとでも  
毎日10分だけ本を読んでみよう

松川学習センター図書室広報

まつぽっと 第12号 2021年6月発行

編集発行：松川学習センター図書室

〒960-1241

福島市松川町字杉内33

TEL 5 6 7 - 2 4 0 3

